

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

令和5年度

北海道幌延町

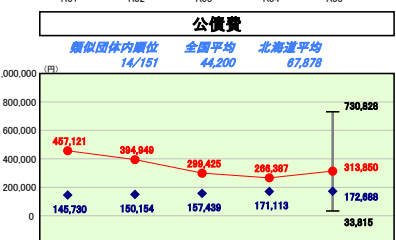
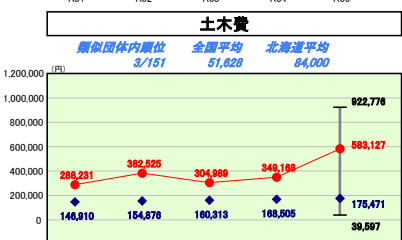
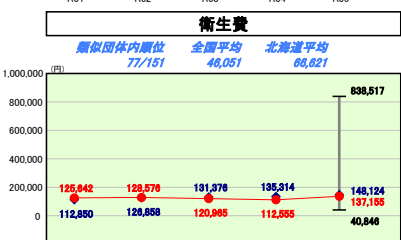
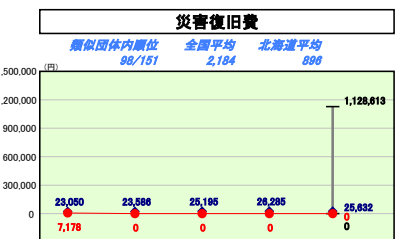
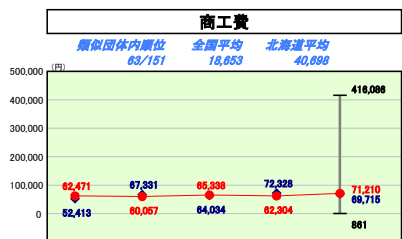
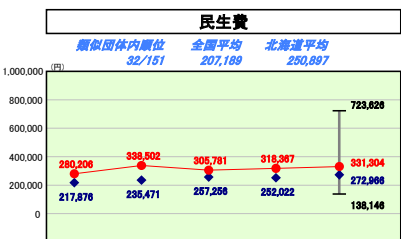
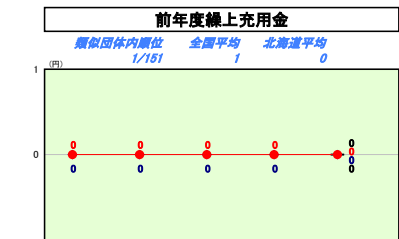
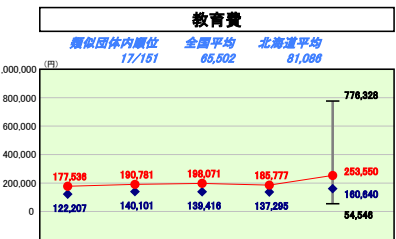
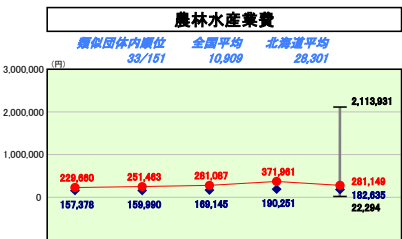
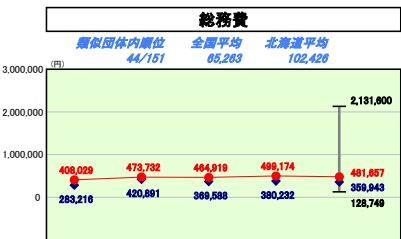
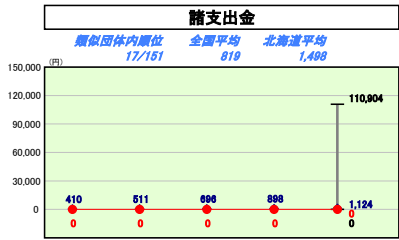
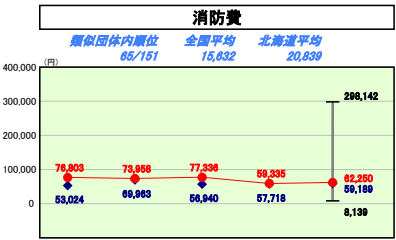
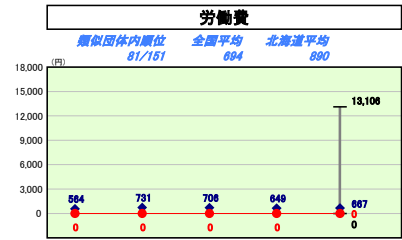
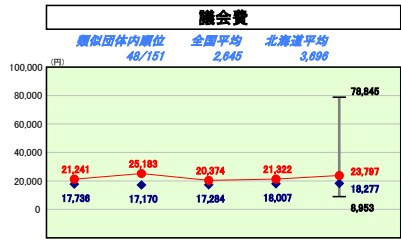
人口	2,102人(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	2,070人(R6.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	574.10km ²	実質公債費比率	4.3%
歳入総額	5,526,790千円	所得金融比率	-%
歳出総額	5,337,082千円	市町村類型	R01 I-O R02 I-O R03 I-O
実質収支	189,708千円	(年度毎)	R04 I-O R05 I-O
標準財政規模	2,893,663千円		
地方債現在高	3,202,649千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析額

土木費は、近年、橋梁補修数が増加してきており類似平均団体を大きく上回っている。また令和5年度から道路改良にも着手したため、住民一人当たり583,127円と大幅に増加している。橋梁補修は今後も継続的に補修を予定しており、道路改良についても令和8年度まで実施を予定していることから、住民一人当たりのコストは高止まりすることが予想される。

公債費は、住民一人当たり313,850円となっているが、過年度の大型建設事業実施に係る地方債の元金償還を完済したこと等により数値は下降している。また、類似平均団体を大きく上回っているが、これは、意図的に償還年数を圧縮したものであり、交付税算入となる利な地方債が多く占めることにより、経常一般財源が確保できるため、それほど懸念すべき状況ではないと思われる。